

第9回四国リンパ浮腫治療懇話会 世話人会 議事録

進行：清藤佐知子 先生

日時：2016年7月24日（日） 11：30～12：50

場所：四国がんセンター 本館3階応接室

参加者：加藤先生（真泉会第一病院）、田中先生（香川大学）
河村先生（四国がんセンター）、小川先生（リムズ徳島クリニック）、
濱田先生（愛媛県立中央病院）、大西先生（高知県立大学）
清藤先生（四国がんセンター）、永竿先生（香川大学）
【欠席】渡橋先生（高知大学）、野口先生（田中整形外科）

記

□新規世話人について

田中先生の後任として 永竿先生（香川大学）の就任が承認された。

□会計報告

小川先生から昨年度の収支状況等が報告された。

□リンパ浮腫複合的治療の診療報酬について

小川先生より今回の内容について概要説明された。

施設基準のハードル高く、四国内での保険申請施設はない状況が確認された。

医師等の研修はがんリハ研修やいくつかの養成校での講習が対象となっている。

現状では自費診療での対応が多いが、数年後には保険診療体制となる可能性がある。

加藤先生から愛媛県下では原発性も認められているが、今回の保険で従来の申請が認められるか不透明な状況がある。がん関連の手術の条件の条件に限定があることや、廃用性浮腫、原発性浮腫などの条件追加が今後の課題と提議された。

□次回開催について

加藤先生から 日本リンパ浮腫治療学会の発足に伴い、本会を支部とする提案がなされ承認された。支部長は加藤先生が就任し、次回は6月17日（土）に静脈学会の日程にあわせて徳島で開催することが決定した。

懇話会から支部会への移行に伴う事務処理、抄録作成費用、会費等については今後協議すると提案された。